

第11章 市町村に対する助成

第1 市町村公害防止事務費交付金の交付

府公害防止条例に基づく事務の委任に伴う経費として、昭和47年度に大阪市ほか43市町村に対し総額33,428千円を交付した。

第2 市町村公害観測車等整備事業費補助金の交付

市町村における公害監視測定機能の充実を図るため、昭和45年度から市町村が公害観測車等を整備する場合にその事業費の2分の1以内で補助金を交付しており、昭和47年度においては、29市町村に対し総額34,935千円の補助金を交付した（表-128）。

表-128 大阪府公害観測車等整備補助事業実績 (昭和47年度)

区 分	測 定 機 器 名	数 量
大気汚染	公害観測用車両	3 台
	いおう 酸化物自動測定記録装置	10
	ふんじん 自動測定記録装置	7
	一酸化炭素自動測定記録装置	9
	オキシダント自動測定記録装置	12
	窒素酸化物自動測定記録装置	4
	炭化水素自動測定記録装置	4
	風向・風速、温・湿度自動測定記録装置	3
水質汚濁	BOD測定記録装置	4
	DO測定記録装置	6
	PH測定記録装置	8
その他	公害監視パトロール用車両	7
合 計		77

第3 西淀川区公害緊急対策大野川筋環境整備事業の促進

大阪市は、西淀川区公害緊急対策事業の一環として、同区大野川筋の環境整備事業（埋立および道路、緑地の敷設）を昭和45年度から5ヵ年計画で実施している。

府はこの事業を促進するため、事業に要する経費の2分の1以内で資金を貸し付けており、昭和47年度は200,000千円を貸し付けた。

なお、この計画全体の事業費は表-129のとおりである。

表-129 大野川筋環境整備事業全体計画

(単位：千円)

区分 \ 年度	昭和45	46	47	48	49	合計
事業費	400,000	637,950	803,100	610,120	917,530	3,368,700
貸付額	200,000	250,000	200,000	—	—	650,000

第4 市町村職員の研修等

公害に関する基礎的知識を修得させることを目的として、市町村公害担当職員の初任者を対象に研修会を開催するとともに、随時、府から講師を派遣し、公害防止事務処理等について指導した。